

令和5年度 第3回 佐倉市高齢者福祉・介護計画推進懇話会

会 議 録

〔会議概要〕

日 時	令和5年11月8日（水） 午後1時32分から午後3時54分まで		
場 所	佐倉市役所 1号館3階会議室		
会議次第	1. 開会 2. 福祉部長あいさつ 3. 議事 (1) 第9期計画策定の骨子・素案について (2) その他 4. 閉会		
出席委員 (11名)	会 長	岩淵 康雄	(医師)
	副会長	鳴海 和久	(社会福祉協議会)
	委 員	森本 功	(歯科医師)
	〃	小川 美津子	(民生委員・児童委員)
	〃	田仲 知代	(ボランティア団体)
	〃	石原 隆広	(在宅介護サービス事業者)
	〃	石原 茂樹	(公募市民)
	〃	草場 孝志	(公募市民)
	〃	千葉 憲司	(公募市民)
	〃	根本 弘子	(公募市民)
	〃	石川 雅俊	(学識経験者)
欠席委員 (3名)	委 員	川崎 順子	(高齢者クラブ)
	〃	大嶋 和俊	(施設介護サービス事業者)
	〃	岡田 恭比呂	(公募市民)
事務局	福祉部長	山本 淳子	
	高齢者福祉課長	滋野 淳治	
	介護保険課長	林田 成広	
	高齢者福祉課 包括支援班長	主 査 岡本 崇広	
		副主幹 開出 ゆかり	
		主 査 松本 愛美	
	介護保険課 介護給付班長	主 査 遠藤 慶子	
		副主幹 今川 真木子	
		主 査 菅原 伸吾	
	書記 高齢者福祉課 生きがい支援班	主査補 檜垣 幸夫	
		主 事 谷口 桂子	
その他	傍聴者 1名		

【発言要録】

発言者	内 容
○高齢者福祉課長	<p>【 開 会 】</p> <p>高齢者福祉課長の滋野でございます。本日は、お忙しい中をご出席いただき、ありがとうございます。</p> <p>定刻を少しすぎましたが、ただいまより「令和5年度 第3回 佐倉市高齢者福祉・介護計画 推進懇話会」を開会いたします。</p> <p>本日の会議は、議事録作成のため録音をしておりますので、あらかじめご了承ください。また、必要な方はマスクの着用と円滑な会議の進行に、ご理解・ご協力をお願いいたします。</p>
○高齢者福祉課長	<p>【 資料確認等 】</p> <p>始めに、会議に使用する資料の確認をお願いいたします。</p> <p>本日の資料は、事前にお送りした資料として、会議の次第、議事（1）の資料1－1計画第Ⅰ部総論（案）と資料1－2計画第Ⅱ部施策（案）、それと、本日追加配布をさせていただきました、資料Ⅰ－3正誤表、資料Ⅰ－4体系表（案）、資料Ⅰ－5課題整理表の5点でございます。</p> <p>資料はお手元にありますでしょうか。</p>
○福祉部長	<p>【 福祉部長あいさつ 】</p> <p>次に、福祉部長からあいさついたします。</p> <p>福祉部長の山本でございます。本日はお忙しい中、ご出席を頂きありがとうございます。</p> <p>今日の懇話会では、次期 第9期となります高齢者福祉・介護計画の策定に向けた骨子・素案について、ご意見を頂く会となっております。</p> <p>懇話会の皆様には、事前に厚めの資料等をお送りいたしまして、大変ご苦勞をおかけしまして申し訳ございません。</p> <p>委員の皆様から頂くご意見、資料をご覧いただくことは、様々な角度から貴重なご意見を頂けるものと期待をしておりますので、忌憚のないご意見をよろしくをお願いいたします。</p>
○高齢者福祉課長	<p>では、ここからは、議事となりますので、佐倉市 高齢者福祉・介護計画 推進懇話会 設置要綱 第7条 第1項の規定に基づき、会長に議長をお願いいたします。</p>
◇会 長	<p>【 会議の成立等 】</p> <p>規定により、会長が、会議の議長を務めることとなっておりますので、これより私が進行をさせていただきます。</p>

発言者	内 容
◇会 長	<p>当懇話会の設置要綱第7条第2項に「委員の過半数の出席がなければ会議を開くことができない」とあります。 本日は、川崎委員と大嶋委員、岡田委員が欠席、小川委員がまだみえていませんが、委員の過半数が出席していますので、本日の会議は成立いたします。</p> <p>なお、本日の会議の内容は、公開することにより公正・円滑な議事運営が阻害されるものに当たらないため、会議は公開とし、傍聴を認めることといたします。よろしいでしょうか。</p> <p>〔「異議なし」の声あり〕</p> <p>それでは、傍聴人に入室いただいでください。</p> <p>〔傍聴人入室、着席〕</p> <p>傍聴人をお願いします。傍聴要領を確認いただき、会議進行へのご協力をお願いいたします。</p> <p>【 議 事 (1) 】</p>
◇会 長	<p>それでは、「議事1 第9期計画策定の骨子・素案について」、事務局の説明をお願いします。</p> <p>〔小川委員が到着、着席〕</p>
○高齢者福祉課（松本）	<p>高齢者福祉課 地域支援班長の松本より資料について、説明させていただきます。</p> <p>〔始めに、資料1-3、資料1-1を説明〕</p>
○高齢者福祉課（松本）	<p>会長、ここまででのご説明で質問やご意見がありましたら、お願いいたします。</p>
◇会 長	<p>ここまでの説明に関して、ご意見、ご質問があれば、お願いします。なお、発言の際には委員名もお願いします。</p> <p>〔質疑、応答〕</p>
◇会 長	<p>36ページの主な課題④での民間企業との連携はこれまでなかったのか。</p>
○高齢者福祉課（松本）	<p>買物支援としての移動販売はあります。</p>

発言者	内 容
◇会 長	<p>今後は民間のサービスを利用するのも方法と考えているのか。</p>
○高齢者福祉課（松本）	<p>推進していくことが必要と考えています。</p>
A 委員	<p>19 ページでの地域での活動について、本来、生きがいとは毎日の生活についての質問だと思うので、地域での活動といわれると違和感がある。20 ページのグラフで「参加していない」が高いが設問と回答を見ればわかるが、唐突にでてきて読み取りにくい。参加しない理由が絞り取れていない。少しでも参加している人を大事にして、足りない部分を探った方が良いのではないか。</p> <p>23 ページの健康についての設問が健康状態だけで終わっているのが寂しい。もう少し記載してほしい。21 ページの地域活動にもいろいろなグループがあるのを紹介してほしい。</p>
○高齢者福祉課（松本）	<p>次回にむけて調整します。</p>
A 委員	<p>34 ページからの主な課題に、学習機会など生きがいに関する情報提供が必要であることの記載を願いたい。写真を使った団体の紹介など、メディア等を介して生きがいの情報提供をしてほしい。</p>
○高齢者福祉課（松本）	<p>34 ページに追加する方向で検討します。</p>
B 委員	<p>他市との比較をしているか。自治体の強みや地域性等、全国的な課題に対してどうなのか知りたい。</p>
○高齢者福祉課長（滋野）	<p>佐倉市の課題は、高齢化が進んでいるところ、一方で地域で活動している元気な方が多いのも特徴であり、分析した結果を盛り込めるよう整理していきたいと考えています。</p>
C 委員	<p>22 ページでの相談相手について、そのような人はいないとの回答は、望んでいるけど見つからないのか、もともと必要としないのか。</p>
○高齢者福祉課（松本）	<p>設問としては、家族友人知人以外で、何かあった時に相談できる人はいるか、と聞いています。</p>

発言者	内 容
C委員	33 ページ、介護人材実態調査の中で、不足していないが余裕はないと回答記載があるが、何の余裕がないのか。
○介護保険課 (遠藤)	佐倉市内の法人向けに調査し、ちば電子申請サービスを利用しネットで回答のため詳細は把握できていないが、サービスの利用にあたり手は足りているが、急遽退職等の事情により余裕をもって対処できる状態ではないと解釈しています。
C委員	余裕がない、忙しいという理由は、対応できる人材が足りないのか、介護以外の環境整備、掃除洗濯等、別の仕事に手がかかり不足することもあると思うが、どちらだと思われるか。実態はつかめているか。
○介護保険課 長 (林田)	今回のアンケートだけではつかめていないが、ご想像のとおり状況は起こっていると考えています。
C委員	それにより取り組む課題が変わってくる。
A委員	31 から 33 ページ、良くまとまっているが、調査全体が見えないので唐突に結果がでてくる。前提条件等が見えた方がいいのではないか。
○高齢者福祉 課 (松本)	次回にむけて精査します。
◇会 長	よろしいでしょうか。 引き続き、事務局の説明をお願いします。
○高齢者福祉 課長 (滋野)	委員の皆様には申し訳ありませんが、山本福祉部長は別の会議のため、ここで退席させていただきます。 〔山本福祉部長、退席〕
○高齢者福祉 課 (松本)	高齢者福祉課 松本より、引き続き資料について、説明させていただきます。 〔次に、資料 1-4、資料 1-5、資料 1-1 の 41 頁以降を説明〕
○高齢者福祉 課 (松本)	会長、ここまででのご説明で質問やご意見がありましたら、お願いいたします。

発言者	内 容
◇会 長	<p>ここまでの説明に関して、ご意見、ご質問があれば、お願いします。なお、発言の際には委員名もお願いします。 〔質疑、応答〕</p>
A 委員	<p>資料 1-5、優先度の高いものをわかるようにしてほしい。</p>
○高齢者福祉課（松本）	<p>これまでも重点施策の順番付はしていない状況です。</p>
○高齢者福祉課長（滋野）	<p>ご意見として、第 8 期計画との比較も含め、どこまでできるか検討します。</p>
D 委員	<p>アンケート結果から地域の課題も見えてきたと思う。大変参考になった。地域活動の意識づけに見てもらいたい。気になる活動に参加してほしい。</p>
B 委員	<p>計画の構造に関する取り組みの確認。介護保険のサービス量についてはどうか。</p>
○高齢者福祉課（松本）	<p>次回 12 月の懇話会にて審議する予定です。</p>
E 委員	<p>高齢者の生きがいの一つにボランティアも入ると思うが、重点施策にボランティア活動の推進についてどこかに入っているのか。</p>
○高齢者福祉課（松本）	<p>地域での担い手育成の一つとしてボランティアも促進する必要があると認識しています。</p>
C 委員	<p>資料 1-5 の 3 番目の改定する内容にデジタル化、スマホ、マイナンバーカードと表記されているが、ついてこられない人はどうするのか。</p>
○高齢者福祉課（松本）	<p>紙媒体の情報を希望する人はいます。ホームページ等だけではなく紙媒体も用意していきます。シニア向けのスマートフォン講習会も予定しているので推進していきます。</p>

発言者	内 容
E 委員	地域で集まる会合の中で操作の講習をしていただけると助かる。
○高齢者福祉課（松本）	現状は行っていないが、今後検討していきたいと考えます。
E 委員	一人では行けない人もいるので、身近な集まりで知り合い同士で受けられると良いと思える。
◇会 長	民間企業等と連携するのか。
○高齢者福祉課（松本）	既にスマホ講座等が行われており検討してまいります。
◇会 長	資料 1-5 で介護人材の確保が難しいとあるが、介護支援専門員の資格取得助成と、介護職員初任者研修の施策によって良質な人材の確保を図るのは直接結びつかないのではないかと。
○高齢者福祉課（松本）	資格取得助成や研修は、現状取り組んでいる施策であります。
◇会 長	人材の確保は医療機関も苦慮している。自治体として取り組めることも限られているのではないかと。
○高齢者福祉課（松本）	介護報酬全般の問題やケアマネの試験が難しく、なり手が少ない。国で取り組むべき問題であるが、市としては資格の助成をはじめのほか、国や県に要望もしていきたいと考えます。
F 委員	資料 1-5 の 7 番目、地区社会福祉協議会をボランティア団体と捉えていない方がたくさんいる。福祉委員がボランティアで活動していることをわかってもらえていない。ボランティアで活動していることの説明を入れてもらえると認識してもらえるのでは。
◇会 長	よろしいでしょうか。 引き続き、事務局の説明をお願いします。
○高齢者福祉課（松本）	高齢者福祉課 松本より、引き続き資料 1-2 について、説明させていただきます。 〔資料 1-2 を説明〕

発言者	内 容
○高齢者福祉課（松本）	会長、ここまででのご説明で質問やご意見がありましたら、お願いいたします。
◇会 長	説明に関して、ご意見、ご質問があれば、お願いします。なお、発言の際には委員名もお願いします。 〔質疑、応答〕
G委員	18 ページからの認知症への取り組みについて、佐倉市で認知症と診断された方の数はわかるか。自治体として認知症の診断を受けたかを調査することはできるのか。
○高齢者福祉課（開出）	診断を受けた数というのは健康保険課で提供してもらえるものもあるが、どこまで正確なものかはわからないため、認知症の方の数は把握していない状況です。
E委員	介護人材の確保について、ケアマネの資格補助はありがたいが、何も資格がない、目指す希望がないと人材が定着しない。いきなり介護支援専門員というのはどうか。他の資格、現実的に介護ケアをする人の資格取得補助を検討してほしい。
○高齢者福祉課（松本）	現状では介護支援専門員を集めたい。他の資格でやっている自治体もあるが今後の課題でもあります。
C委員	1 ページで情報格差が生じないように発信媒体を工夫とあるが、具体的にはどういうことか。
○高齢者福祉課（松本）	LINE、ホームページ等を利用した発信だけでなく、高齢者向けに紙媒体も残していくという意図で記載しています。
C委員	ホームページを見られない、広報佐倉が届かない等、情報が届かない高齢者がいる。
○高齢者福祉課（松本）	広報は希望すれば市から無料で郵送もしています。また各施設やコンビニ等にも置いてあります。
C委員	例えば高齢者に郵送で全戸配布する等も検討してもいいのではないかと、行く人は何回も行くし、行かない人は行かない。何度もアプローチした方が良い。

発言者	内 容
A 委員	<p>町内会、自治会の回覧を活用する手もある。</p> <p>1 ページ学習機会の確保とあるが、学習だけではなく地域での仲間づくりが柱になるというような表現を追加してほしい。</p> <p>5 ページのおじいちゃん・おばあちゃんありがとうの気持ちを伝えたい事業の敬老率に違和感がある。お年寄りに対し尊敬していると感じる市民の割合が減っているように見える。</p> <p>42 ページの人材確保について、就労先を市内で活用してほしい。</p> <p>11 ページ訪問介護サービスの利用者数が減っているが何故か。</p>
○高齢者福祉課（松本）	<p>訪問介護サービスは実績として減少傾向である。包括支援センターの関係者で話しあったが、明確な答えは出ていない。現状ケアマネージャー不足もあり、訪問介護サービスは使いたいが、要支援の認定までは必要ないという方などが地区社協の支えあいサービスを、料金はさほど変わらないので介護保険を使わずそちらを利用しているケースが増えています。</p>
A 委員	<p>26 ページの生活支援コーディネーター配置であるが、市社協で令和3年から地域福祉コーディネーターの活動をしている。こういう人たちとの連携をどうするかどこかに言及してほしい。</p>
○高齢者福祉課（松本）	<p>市のモデル事業として認識しています。継続を確認した上で掲載します。</p>
B 委員	<p>厚労省の基本指針の中に、医療情報基盤、地域リハビリテーション等いくつかあるが記載がないので確認したい。</p> <p>これまでも重点施策になっているものが今回の施策の素案の中で重点的になっているかどうか。</p> <p>保険者機能強化が今後財政的にも厳しくなっていくと予想されるが、関連している内容として介護 37 ページ以降について指標を設定して計画的にやってほしい。</p>
○高齢者福祉課（松本）	<p>資料 1-1 3 ページの基本指針の改正内容ページに概略で記載しています。</p>
B 委員	<p>地域リハビリテーションについてはどうか。</p>

発言者	内 容
○高齢者福祉課長（滋野）	リハビリテーション部分については介護予防に力を入れていく方向です。ただ、国の基本指針はかなりボリュームがあるので、全て盛り込むのは厳しく、佐倉市の課題に合わせた中で今回の施策に位置付けています。
○高齢者福祉課（松本）	2番目の質問について、膨大な施策の中から特に今回の中で重点的に取り扱うものを重点施策としています。
○介護保険課長（林田）	3番目、保険者機能に関しては公金をもらうための評価項目があるが、介護保険制度としての目標指標としては介護サービス量の見込みを年間の計画で出している。適正化事業として何をやったかは介護保険の上では想定されていない状況です。
G委員	1 ページでの市民カレッジの説明が1行ではもったいない。もっと詳しく紹介してもらいたい。
◇副会長	<p>介護人材の話が出ていたが、介護支援専門員（ケアマネジャー）の資格は、昔は現場経験5年以上で受験できたが、受験要件が変わって今は国家資格がないと受験できずなかなか取れない。介護福祉士の資格取得の応援をあわせた方がいい。合格してからケアマネとして働くための研修の費用が高い。佐倉市で費用を助成して頂けると助かる。ケアマネは国家資格ではなく、国家資格である社会福祉士、介護福祉士の資格がある人が受験できるとなっているので、業務としてケアマネを取る必要があるか無いか、市としてできることを検討して頂いた方がいい。</p> <p>外国人の介護人材の活用の件だが、技能実習の考え方が今後変わる可能性がある。外国人の介護人材をどれだけ定着させて行けるかは国の動向や市独自の考えなど検討が必要。</p> <p>人材確保について、単に介護の職員が不足しているのか、介護にかかわる業務が多忙なのか、介護とは別の業務が多忙なのか、現場にあるどちらの情報も明らかにした上で見える形にできたらいい。</p>
○高齢者福祉課（松本）	今回、介護支援専門員の補助を開始したのは、実際ケアマネジャーが見つけれないという状況があるからであるが、資格要件が厳しく、費用助成だけでは大きな効果は見込めないという考えもあります。外国人の介護人材については、雇用に費用がかかるというのもありなかなか難しいが、情報提供をして検討していきたい。人材の不足についてはどういった状態か改めて精査したいと思います。

発言者	内 容
<p>◇会 長</p> <p>○高齢者福祉課（松本）</p> <p>◇会 長</p>	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>次期計画の策定に向けて、国等の状況や十分な検討が行われるよう、計画の策定を引き続きお願いいたします。</p> <p>【 議 事（２）】</p> <p>次の議事２「その他」ですが、事務局からあれば、お願いします。</p> <p>今後、推進懇話会の議事録を作成いたしますので、確認等をお願いいたします。</p> <p>また、次回の推進懇話会は、12月21日（木）10時からの開催を予定していますので、よろしくお願いいたします。日時等につきましては、改めてお知らせいたします。</p> <p>委員の方より、何かありますでしょうか。</p> <p>〔特になし〕</p>
<p>◇会 長</p>	<p>【 議事終了 】</p> <p>以上で本日の議事はすべて終了しました。長時間となりましたがご協力ありがとうございました。進行を事務局にお返しします。</p>
<p>○高齢者福祉課長</p>	<p>【 閉 会 】</p> <p>岩淵会長には、議長をお務めいただき、ありがとうございました。</p> <p>また、委員の皆様には、引き続き、ご指導くださいますようお願いいたします。</p> <p>これにて「令和5年度 第3回 佐倉市 高齢者福祉・介護計画 推進懇話会」を閉会いたします。</p>